

新たな旅立ち 第78回 卒業式

薩南だより

鹿児島県立

薩南工業
高等学校

三高



三月二日(月)第七十八回卒業式がおごそかに挙行されました。式では、各学科代表の生徒が卒業証書を授与され、学校長をはじめ、県教育委員会、PTA会長の式辞をいただきました。在校生代表の生徒会長、上釜夏輝さんが送辞を述べ、先輩方が懸命に努力している姿に刺激を受けたことや、大切にしている言葉の「置かれた場所で咲きなさい」という言葉を贈り、「先輩方が築いてきたことをより良い物にします。」と誓いました。その後、卒業生代表の建築科三年大坪壮馬さんが、三年間仲間と過ごしたかけがえのない時間を振り返り、新たな道へ歩み出すことや、先生方の言葉を胸に成功へ繋げること、家族への感謝と三年間共に過ごした三年生へ「それぞれの場所で活躍する」という決意を述べました。

式の最後は、高校三年間の思いを込めた校歌を声高らかに歌いあげ、締めくくりにふさわしい卒業式となりました。

これから旅立つ世界で、様々な経験を通して、さらに大きく成長していくことを願います。

卒業、おめでとうございます。



建築科代表
立石翔陽さん



機械科代表
尾辻慎吾さん



式辞 中村聡志 校長



情報技術科代表
菊永 蓮さん



生活科学科代表
道祖田実々さん



校歌斉唱



授賞式

二月二十七日(金)に授賞式が行われました。県教育委員会賞をはじめ、三カ年皆勤賞や資格・検定に関する表彰など十三の賞を六十名の三年生が受賞しました。受賞した生徒は、三年間努力してきたことが実り、自信に満ちた表情をしていました。

修学旅行に行きました！



一月二十日から二十三日まで二年生が三泊四日の修学旅行に行きました。初日は飛行機で羽田空港に向かい鶴岡八幡宮を散策後、横浜中華街で夕食をとるなど歴史と異文化に触れました。二日目はグループごとで東京で自主研修をし、最後は全員、ルミネのよしもとズニランドやデイズニシーに行きました。三日目は東京、いろいろなアトラクションに乗り、夢のような時間を過ごしました。最終日の四日目は科別研修で、建築科は浅草を中心とした建造物見学。機械科は日本製鉄東日本君津地区で製鉄技術の見学。情報技術科は「team8」☆の見学や体験。生活科学科は羽田新整備場の見学をし、知見を広げました。修学旅行を通して、普段はできない経験や、初めて見る世界などあり、有意義な時間を過ごすことができました。

建築設計競技 奨励賞

建築科三年 宿里瑠斗

私が建築設計競技に挑戦しようと思ったきっかけは、課題研究で何をするか話し合っただけで、担任の先生からやってみたらと言われ挑戦を決めました。

最初は、間取りから考えていたのですが、テーマである「家族みんなで明るく暮らす住まい」をどう表現すればよいか悩みました。間取りを考えた後、動線や部屋の活用方法、また、地域の方との交流の場をまとめ、間取りのイメージを壊さない外観に仕上げました。

建築設計競技に挑戦したことで、図面の読み方や図面の引き方が前より出来るようになり、就職しても図面を読み取る能力は大事なもので、挑戦して良かったです。



軽音楽同好会

令和七年四月に軽音楽同好会が発足しました。前年の知薩祭でバンド演奏をした生徒達が創部し、部員の大半が楽器初心者でしたが、練習を重ね、一年間で様々な活動をしてきました。十月の知薩祭、十二月のぐりんぐりんマルシェ、県軽音楽新人コンテスト（八位/三十四バンド中）、てげてげハイスクール↓ハウスラジオ出演、二月のてげてげハイスクールフェスティバル2026。今後も練習を重ね、多くの方の前で演奏していこうと思っておりますので楽しみに！



同窓会の活動

本校を卒業すると、同窓会入会式を経て、同窓生になります。今年度は七十九名の卒業生が同窓会に入会しました。同窓会では、毎年開催される総会をはじめ、県内外に支部があり、様々な活動を行っています。活動の一環で、入会式では資格取得に励んだ二十二名の生徒への奨励賞が贈られました。また、今年度も多くの同窓生の方々が来校し、クラスの同窓会で母校を懐かしんだり、お世話になった母校へ寄付をするなど、母校に対する愛情の深さを感じました。



今後の予定

- 4月7日(火) 始業式・新任式
- 8日(水) 入学式・入寮式
- 9日(木) 対面式・部活動紹介
新入生オリエンテーション
- 23日(木) ~30日(木)
家庭訪問・三者面談
- 5月1日(金) 1日遠足
- 7日(木) ~8日(金) 春期地区大会

※予定のため変更することがございます